

平成26年度東京支部  
**総会のご案内**  
**7月5日(土) 12:00**  
 (受付: 11時~)  
**場所: サンミ高松7丁目店**  
 東京都中央区銀座7-13-20  
**会費: 男性 7,000円**  
 女性 5,000円  
 29歳まで 5,000円  
 20歳まで 無料  
 問い合わせ先電話 03-5568-3320  
 高松商事(株)内 紫雲会東京支部  
 事務局 漆原慎二



# 紫雲会東京

## 第8号

発行 紫雲会東京支部長 安西 愈  
印刷所 (有)ひまわり印刷

〒104-0061 東京都中央区銀座6-3-9 高松商事(株)内 紫雲会東京支部事務局 電話 03(5568)3320

編集正副委員長: 造田貞男、北條勇 編集委員: 榎本惠一、関邦義、中西勲、山中イツ子、田所幸子、池田政廣、大谷美恵子、西木茂雄、岡本えり子、太田郁治郎



創立80周年記念  
 事業関連記事  
 (1、2、3、4、  
 5、6、7面を  
 ご覧下さい)

このことは、総会の祝辞で北村光雄(昭22年卒)大阪名誉支部長が述べられたとおり、東京支部のみならず全国の同窓生、在生にも大きな影響を与えてきました。そこで先輩

東京支部は、昭和の初めに、母校高松商業を卒業された鈴木祥枝(明36年卒、東京海上火災社長、松本昇(明37年卒、資生堂社長、鎌田正明(明38年卒、商工中金理事長)等の先輩によってつくり、「土魂商才」の旗印のもとに、同窓生の親睦と交流による在京者への励ましと勇気を与え、80年間連綿と続いてきました。

し、支部会員一人一人の力を結集、文字どおりの手造りの記念総会が、日本のビジネス最先端ビッグサイトのフアッシュインタラクティブの西館ホールで、東京支部はもとより本部、香川や大阪支部などからの同窓生も迎え三〇〇名を超える出席者により、盛大に開かれましたことにつき皆様様に御報告とお礼を申し上げます。



東京支部80周年記念総会の感謝  
 今後も同窓生の熱い力を

紫雲会東京支部長 S32年卒 安西 愈

会費納入のお願い



総会風景全景



安西 愈 東京支部長ご挨拶

を偲びつつ同窓生が集い、苦勞と喜びを語り、明日への力とするのがこの80周年記念総会の意義でした。当日は皆様が青春時代にかえり、別府葉子さん(昭59年卒)のシャンソン「合まいた」のふるりの踊り、ビンゴゲームなど楽しんで下さいましたこと、また食事抜きで裏方を務めた支部員、参加者すべての皆様に感謝します。

東京支部は、この総会を期にまた新しい一歩を踏み出します。



表彰される溝渕 利幸 最高顧問



横山 賢治 学校長ご挨拶



北村 光雄 大阪名誉支部長ご挨拶



真鍋 健彦 紫雲会会長ご挨拶



表彰される築地 佐和子さん(S56年卒)



皆それぞれ  
 楽しい  
 歓談風景



皆様から沢山のピンゴ景品をご提供頂きました



シャンソンを歌う別府葉子さん大変好評でした



安西支部長を先頭に盆踊り大会開催!

# 平成25年度(80周年記念総会) 東京支部活動報告

平成25年度支部活動は、昨年の定期総会で承認された活動計画に沿い、支部会員の皆様のご支援・協力をいただき計画どおりに達成することが出来ました。

7月6日には支部創設80周年記念総会を開催し、高松・大阪等から多くのご出席を頂き過去最高となる305名を数え、記念総会に相応しい有意義な総会となりました。  
(本紙5面「東京支部創立80周年記念事業概要」に関連情報を記載しています)  
組織については、「80周年プロジェクト」で企画を纏め、実行に際しては、「80周年実行委員会」を設置し、この委員会の目的を立派に成し遂げ、9月に解消しました。

収入		支出	
前年度繰越	629,814	80周年総会費用	3,322,188
80周年総会会費	1,981,000	料理	⑤,250×270名 1,417,500
男 ⑧,000×158名	1,264,000	飲物	①,575×300名 472,500
女 ⑥,000×47名	282,000	準備軽食	⑤25×27名 14,175
支部同僚者 ⑤,000×6名	30,000	未費土産物代	33,075
紫雲会本部 ⑤,000×7名	35,000	懇談軽食代	6,825
大阪紫雲会 ⑤,000×9名	45,000	会場設備費用	557,750
高商倶楽部 ⑤,000×3名	15,000	80周年記念品代	100,000
他支部参加者 ⑤,000×62名	310,000	ゲスト出演料・交通費	88,500
お祝い	205,000	ピンゴ賞品	18,580
80周年記念総会基金積立金	150,000	会員作品展費用	108,360
特別協賛金	777,000	総会案内費用	185,171
80周年記念企業広告	200,000	食器レンタル	92,400
50,000円×4社	200,000	調理・設営人件費	52,500
小計	(3,313,000)	サービス料	94,500
役員年会費	493,000	その他雑費	80,352
一般年会費	408,000	事務消耗品・通信費	183,812
会報賛助金・広告代	551,000	事務局分	78,380
賛助金	301,000	動員部会	105,452
5,000円×44名	(220,000)	旅費交通費	194,830
3,000円×27名	(81,000)	慶弔	165,000
企業広告	250,000	表彰者景品代	20,000
50,000円×4社	(200,000)	特別表彰	135,000
50,000円×1社 *注1	(50,000)	お祝い	10,000
本部助成金	300,000	振込負担金	42,530
雑収入	2,000	会議費補助	436,305
受取利息	26	役員会	89,100
寄付金	204,830	常任理事会	44,440
		年次幹事会	72,800
		各委員会	192,165
		女子会	37,800
		親睦・交流活動に補助金	40,000
		会報発行費	396,860
		用紙・印刷代	379,280
		取材費等	17,600
		ホームページ更新委託費	34,755
		事務局費	50,000
		予備費(マニグハンド・パレゴール・楽道お祝い)	40,000
(当年度収入計)	(5,271,856)	(当年度支出計)	(4,906,280)
収入計	5,901,670	支出計	5,901,670

\*注1: 来期予定が今期に入金になった役員会・常任理事会・年次幹事会の出席者は、会議費の半額と交通費の全額個人負担  
常任理事会は、2回開催、補助は1回のみ  
各委員会の出席者は、交通費全額個人負担  
料理代は出席者の一定の乗車を動員して発注する

報告事項は(敬称略)、1. 「80周年プロジェクト」を発展的に解消し、「80周年実行委員会」を設置。2. 常任理事会の役員変更で、親睦・交流委員長を大谷美恵子様から山中イッ子様へ、3. 10月2日にC P Gカン

報告事項は(敬称略)、1. 「80周年プロジェクト」を発展的に解消し、「80周年実行委員会」を設置。2. 常任理事会の役員変更で、親睦・交流委員長を大谷美恵子様から山中イッ子様へ、3. 10月2日にC P Gカン

報告事項は(敬称略)、1. 「80周年プロジェクト」を発展的に解消し、「80周年実行委員会」を設置。2. 常任理事会の役員変更で、親睦・交流委員長を大谷美恵子様から山中イッ子様へ、3. 10月2日にC P Gカン

親睦・交流委員会では、第8回ゴルフ大会をC P Gカントリークラブで、第7回日帰り旅行「新幹線で行く、東北震災復興支援ツアー」をそれぞれ実施しました。会報委員会では7号を発行し、H P委員会共々広報活動に努めて参りました。

平成25年度の付議事項は決議を要するもの4件、報告事項8件でした。決議事項の内容は、1. 平成24年度会計報告及び会計監査報告 2. 平成25年度事業に関わる予算 3. 新理事候補(1名) 選任の件、常任理事(3名) 辞任の件 4. 総会の追加議案として、支部長、支部長代行、常任理事会議長及び常任理事以外の役員の任期満了がこの総会であるため、2年の重任を諮る。

平成25年度第8回「ゴルフ大会」の報告  
親睦・交流委員長 S 32年卒 片岡英明  
「第8回紫雲会東京支部ゴルフ大会」を台風の余波で雨降る10月2日、千葉県市原市のC P Gカントリークラブで開催しました。

震源地のすべるような青い海……  
親睦・交流委員長 S 34年卒 山中イッ子  
3年余り経った未曾有の東北大地震。紫雲会東京支部も80周年記念行事の一環として、H 25年10月6日(日)総勢34名参加。仙台駅でガイドさんの「紫雲会と聞きネット」で調べましたが、野球で有名な高校の同窓会ですか?の言葉に一同感激!

80周年記念総会を総括して  
総括責任者 S 36年卒 吉田勝昭  
もう昨年の300名記念総会から一年が経ちました。高松商業のOB/O Gの結束力は凄いのだと今更ながら驚嘆しています。支部長、支部長代行、議長は紫雲会本部や母校、大阪支部への働きかけ、動員部は膨大な未会員の掘り起しと名簿化及び勧誘、会場部は参加予想の1.5倍(305名)の受け入れ体制整備や運営方法の練り直し、予算管理部は膨れ上がった予算の収支管理、広報部は会報やホームページの充実による呼びかけをしていただいた結果の無事終了でした。みなさんのご尽力・ご支援に対し、総会委員長として感謝するのみでした。



もう昨年の300名記念総会から一年が経ちました。高松商業のOB/O Gの結束力は凄いのだと今更ながら驚嘆しています。支部長、支部長代行、議長は紫雲会本部や母校、大阪支部への働きかけ、動員部は膨大な未会員の掘り起しと名簿化及び勧誘、会場部は参加予想の1.5倍(305名)の受け入れ体制整備や運営方法の練り直し、予算管理部は膨れ上がった予算の収支管理、広報部は会報やホームページの充実による呼びかけをしていただいた結果の無事終了でした。みなさんのご尽力・ご支援に対し、総会委員長として感謝するのみでした。

# 平成26年度 東京支部・同窓の集い開催!

本年度も紫雲会東京支部定期同窓会を開催しますので参加してみませんか!!

東京都中央区銀座 7-13-20 TEL 03-354618182

1. 総会 東京支部定期総会 平成26年7月5日(土) 12~16時受付は11~12時 (お早めにお願致します) サンミ高松七丁目店
2. 日時 平成26年7月5日(土) 12~16時受付は11~12時 (お早めにお願致します)
3. 場所 サンミ高松七丁目店
4. 交通 東京メトロ 日比谷線「東銀座駅」徒歩5分、銀座線「銀座駅」徒歩7分都交通局 浅草線「東銀座駅」徒歩5分
5. 出席者 150名を目標としています。東京支部会員、ご来賓の皆様
6. 会費 会員 7,000円、女性 5,000円 29才まで5,000円 (男女20歳以下は無料)
7. イベント・ビンゴゲーム 当支部独自のもの。支部や役員多数のご寄贈で賞品は沢山用意しています。お楽しみ下さい。

紫雲会東京支部 平成26年度 予算案		
期間:平成26年4月1日~平成27年3月31日 単位:円		
収入	支出	
前年度繰越	995,390	
総会会費	920,000	総会費用
男 ⑦7,000×110名	770,000	料理 ⑤5,400×150名×95%
女 ⑤5,000×30名	150,000	救物 ①1,620×150名
お祝金	30,000	準備軽食
役員年会費	481,000	懇談軽食代
一般年会費	408,000	実質土産物代
会報賛助金・広告代	400,000	ビンゴ賞品
賛助金	250,000	会員作品展費用
5,000円×38名	(190,000)	総会案内費用
3,000円×20名	(60,000)	その他雑費
企業広告	150,000	事務消耗品・通信費
50,000円×3社	(150,000)	旅費交通費
		慶弔
本部助成金	300,000	表彰
雑収入		慶事 大阪支部総会祝金
受取利息		弔事
		振込負担金
		会議費補助
		役員会
		常任理事会
		年次幹事会
		各委員会
		委員会助成金
		親睦・交流活動に補助金
		年次幹事委員会同期会開催助成金
		会報発行費
		用紙・印刷代
		取材費等
		ホームページ更新委託費
		事務局費
		85周年記念基金
		予備費
収入計	3,534,390	次年度繰越
		支出計
		役員会・常任理事会・年次幹事会の出席者は、会費の半額と交通費の全額個人負担
		常任理事会は、2回開催、補助は1回のみ
		各委員会の出席者は、交通費全額個人負担
		料理費は出席者の一定の乗車を勘案して発注する

8. 作品展 今回で7回目の総会併設展示会で、会員の力作(絵画、書道、写真等)を是非ご鑑賞下さい。
9. 式次第 12時~16時 概要は次のとおり (若干の変更はあります) ①校歌斉唱②挨拶③前年度の会計・監査報告④本年度の役員人事、予算、細則の変更等⑤表彰⑥乾杯⑦懇談⑧ビンゴゲーム⑨万歳三唱⑩閉会

- ### 支部活動
- 本年度は下記の活動計画を推進いたします
1. 組織の充実を図ります 役員人事 (新任) 支部長候補(日27年4月1日就任) S39年卒 北條 勇 様 副支部長候補 常任理事会議長兼会報委員長 (H26年度総会後に就任) S39年卒 池田政廣 様 理事候補(6人) S39年卒 香西久信、S39年卒 桑島恵美子、S46年卒 岡本えり子、S51年卒 福西佐都美、S51年卒 森明代 S55年卒 生駒真澄 様 常任理事候補(7人) S36年卒 田所幸子、S38年卒 西尾久史、S39年卒 入谷 稔、S39年卒 桑島恵美子、S40年卒 谷川生市、S46年卒 岡本えり子、S46年卒 藤川和信 様 (退任) 支部長(平成27年3月31日迄) S32年卒 安西 愈 様

1. 支部長代行(同上) S32年卒 榎本恵一 様 常任理事会議長兼会報委員長 (H26年度総会迄) S36年卒 造田貞男 様 常任理事 S33年卒 吉川俊夫 様 ② 常任理事会に女子会(新しい委員会)を設置する。委員長(H26年度総会後に就任) S40年卒 大谷美恵子 様 副委員長 S46年卒 岡本えり子 様 S51年卒 福西佐都美 様 副委員長 S51年卒 福西佐都美 様 総会 1回/年 開催 役員会 1回/年 開催 表彰委員会 1回/年 開催 常任理事会 2回/年 開催 年次幹事会 1回/年 開催 8委員会(総会、親睦、交流、表彰検討、会報、総務、年次幹事、HP、女子会) 随時/年 開催 2. 親睦・交流事業 ① 日帰り旅行 10月22日(水)に、「山梨エリアの富士山の構成資産を探索しよう」を実施。 ② 支部ゴルフ大会 10月1日(水)に、CPGカントリークラブにて実施。 ③ 東京香川県人会定期総会 11月4日(火)開催。 3. 広報活動 ① 広報紙「紫雲会東京」8号(記念特集)を発行。 ② 東京支部ホームページにて引き続き新たな情報発信に努める。 4. スポーツ、カルチャー活動 ① 表彰者の募集② 会員作品展の開催③ 会報・俳壇・歌壇の充実④ 母校スポーツで東京大会時の団体戦応援 5. 基盤整備事業 ① 支部会員の掘り起し② 理事の拡

1. 日時 平成26年10月1日(水) 集合9時(スタート アウト9時27分)
2. 会場 CPGカントリークラブ 千葉県市原市川在974 クラブバスJR五井駅東口 8時30分
3. 会費 13,000円(ブレイク費、食事、パーティ、賞品代含む)
4. 申込先 ① 幹事 片岡英明 T&F 043612317839 ② 支部事務局 漆原慎二 TEL 0315566813320 FAX 0315566813310
5. 締切 平成26年9月17日(水)

- ### 平成26年度第9回 ゴルフ大会のご案内
- 親睦・交流委員長 S32年卒 片岡英明
- 平成26年度「第9回 紫雲会東京支部ゴルフ大会」を下記のように開催致します。
- ゴルフ愛好者のご参加をお待ちしております。同窓会、或いは東京支部サークル活動の一環として本大会をご活用されても結構です。お誘い合わせの上ご参加下さい。
1. 日時 平成26年10月1日(水) 集合9時(スタート アウト9時27分)
  2. 会場 CPGカントリークラブ 千葉県市原市川在974 クラブバスJR五井駅東口 8時30分
  3. 会費 13,000円(ブレイク費、食事、パーティ、賞品代含む)
  4. 申込先 ① 幹事 片岡英明 T&F 043612317839 ② 支部事務局 漆原慎二 TEL 0315566813320 FAX 0315566813310
  5. 締切 平成26年9月17日(水)

- ### 世界文化遺産 登らないけど富士山へ
- 親睦・交流委員長 S34年卒 山中イツ子
- 祝ついに待望の「富士山」信仰の対象と芸術の源泉」が、昨年6月「世界文化遺産」に登録されました。構成資産は山頂の遺跡群や富士五湖などを含む25件。これで日本の文化遺産は13件。自然遺産4件と併せて合計17件。ホヤホヤの世界文化遺産「富士山の構成資産」の探訪に行くのは「今でしょ!」
- 実施日 平成26年10月22日(水)
- 行き先 山梨エリアの「世界遺産」富士山の構成資産を探索しよう
- 会費 9,500円 大型観光バス代(貸切) + バスガイド + 昼食 + 記念写真代
- 集合場所・時間 場所: 新宿駅西口駐車場 時間: 9時(出発9時20分)
- 解散場所・時間 新宿駅西口 解散19時~19時30分頃
- ◎探訪どころ(順不動・予定) 富士五湖・西湖いやしの里根場・御師住宅(旧外川家)・忍野八海・川口浅間神社・北口本宮富士浅間神社・田口登山道・富士御室浅間神社・船津胎内樹型・人穴富士講遺跡
- 申込先・締切日 7月31日(木) 担当: 山中イツ子 TEL&F 045158416322
- 会費の振込 1. ゆうちょう銀行 10140111307271 ヤマナカ イツコ 2. みずほ銀行 大森支店 普 19611090270 ヤマナカ イツコ
- ※ 事務局の煩雑さを避けるため個人口座で纏めて業者へ振込ます。





S32年卒業の皆さん



S31年卒業の皆さん



S28年卒業の皆さん



S34年卒業の皆さん



S57年卒業の皆さん



S33年卒業の皆さん



S37年卒業の皆さん



S36年卒業の皆さん



S35年卒業の皆さん



S47年卒業の皆さん



S40年卒業の皆さん

80周年記念総会年次別集合写真

**高松商業野球部が 目指すべきもの**  
高松商業高等学校野球部監督 長尾健司



大好きな野球を通して、社会に出て恥ずかしくない「一人のために尽くす」との「できる人間」を育てていきたい。そんな思いで、中学校の教員となり、21年間を勤めてきました。今回、伝統ある高松商業の野球部監督に就任し、驚きと同時にその責任を

**常任理事会議長、 会報委員長を担って**  
S36年卒 道田貞男



現在の東京支部は、諮問機関で事務局機能を備えた「常任理事会」があり、その傘下に8委員会を持つ。支部長への答申や支部長方針の具現化を組織的に出来る体制になっています。広報は会報委員会やHP委員会、収支管理

強く感じています。あのユニホームを再び甲子園へ。そのために、高松商業の野球部が目指すべきものは何かを日々考えています。「温故知新」という言葉があります。過去に輝かしい成果を残された先輩方の野球には強さの秘密があったはずですが、その秘密を探究しつづけて、選手を力に伸ばし、その力を100%引き出すためにサポートしていきます。高松商業野球部といえば、球史に残る名勝負を演じてきたチームです。私たちの野球部も「感動野球」を合言葉に、最後まであきらめない野球を目指しています。「本当の感動とは、本気になってやっつた後にこそ味わえるもの。日々の練習は試合のようには。そこで培った技と力を大舞台で発揮し、ベンチとスタンドが一体となった、シビれる試合をする。」高松商業の野球部の筋書きのないドラマは、そこから始まるのです。「チーム全員で投手を中心に守り勝負。相手先の塁を与えない。そして、常に全力疾走で少ないチャンスを生かしてホームを狙う。」「一戦必勝」で戦っていきます。監督、選手ともまだまだ足りない部分も多く、毎日の練習に目標を掲げ、「日々向上」の精神で取り組んでいます。今後も努力を重ねていき、強い高松商業野球部にしていきます。皆様のご支援、ご指導をよろしくお願ひします。

次期を担う役員の皆様には、紫雲会と同様に、この東京支部を楽しまし、同窓会にして頂きたいのでございます。皆様の健康と幸運を祈ります！

東京支部は1都6県(4,260万人)の巨大テリトリーで、会員を繋ぐ広報ツールが必要で、このツールが会報であり、ホームページなのです。支部会員相互や本部・支部・学校との絆をより強めるために、このツール活用が益々重要になってきました。この度の雨天練習場建設では、安西支部長は特段のご貢献をされ、改めて学校への思いの深さを知りました。当支部の名声を更に高めて頂き、この愛校心はトップの皆様全員が共有されているように感じます。改めて、感謝し御礼を申し上げます。

は総務委員会が担当等、機能別に分けた8委員会がフル稼働して東京支部活動は成り立ちます。組織化は溝淵前支部長が提唱され、安西支部長が在位中にほぼ成就しつつあります。この展開(実施)では榎本常任理事会議長の強い主導のお蔭で、定着したのもと思います。会として議せず、議して決せず、決して行わずのムダ排除、即ち、5W1Hとか、日科技連サイクル(P↓D↓C↓A)の実践が東京支部の暗黙のルールでした。榎本さんから何を、誰が、何時までにするか、を決めなければ組織は動かないよ!と、よく言われたものです。親睦・交流を目的とする「同窓会」だから、肩肘を張ることはないのでは!一部の方は申します。しかし、会員が増大し、収支が何百万円規模になりますと、支部運営は民主化に努め、透明性に徹し、信頼性を得る仕組みが必要となります。これが組織化だと思っております。私は浅学非才の身で2代目の議長になりました。先輩諸兄の皆様からは懇切丁寧なご指導を頂き、お陰様で何とか任務を終了し、バトンを次に引き継ぎて来ます。

### 紫雲会会長挨拶

紫雲会会長 S38年卒 真鍋健彦



栗林公園の新緑が素晴らしい季節になりました。東京支部の皆様には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、紫雲会に格別のご支援ご理解を賜り心よりお礼申し上げます。昨年は東京支部創立80周年記念総会が盛大に行われ郷里からも多くの卒業生が参加し

東京支部の皆様と共に喜びと感激を分かち合うことが出来感謝申し上げます。

高商も今年創立114周年を迎え、卒業生も34,082人になりました。歴史と伝統のある高松商業を改めて誇りに思う次第であります。今年のおふるさとも昨年の東京支部の様に大きな節目を迎えました。

### 記念すべき「紫雲会東京」発行に寄せて

大阪支部長 S30年卒 多田 孝



雲会東京支部創立80周年に参加した紫雲会大阪支部の会員は素晴らしい歴史に残る行事だったと異口同音に感動致して居りました。

私達の年代の生徒は入学式の式辞で、高商の誇りは西日本一の商業学校であり、校歌にある土魂商才を發揮し、東京で活躍された東京海上火災保険の社長 鈴木祥枝、資生堂の社長 松本 昇先輩、伝統の野球部は野球殿堂入りした宮武三郎、水原茂と2人の偉大なる野球人を輩出した。諸君はこれ等の先輩に続いて大いに学び、高商の誇る部活動にも

1934年に日本の国立公園第1号として「瀬戸内海国立公園」が指定されてから今年で80年になり、日本を代表する自然の風景地「光る海、輝け島々の80年」として7月に記念式典が行われます。また、今年には四国八十八ヶ所霊場が開かれて1200年という記念の年を迎えます。千年を超えて受け継がれてきた四国遍路は世界でも稀に見る生きた遺産文化遺産であり、現在世界文化遺産登録に向け取り組んでいます。東京支部の皆様におかれましては、青春時代の宇高連絡船から見る高松の夜景や紫雲山、屋島や瀬戸内海に浮かぶ女木島、男木島、小豆島の風景、また四国八十八ヶ所霊場をお参りした時のお線香の匂い等数多くの思い出があるのではないのでしょうか。これからも紫雲会が瀬戸内海また四国八十八ヶ所霊場のように多くの卒業生に慕われる様になることを願う次第であります。最後になりましたが、紫雲会東京支部の益々のご発展を祈念申し上げます。挨拶といたします。

### 「学校長あいさつ」

香川県立高松商業高等学校校長 横山賢治



東京支部の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

昨年は、雨天練習場建設に当たり、物心両面から格別のご支援を賜り誠に有難うございました。7月4日に完成し、7月21日には、竣工式で盛大かつ厳粛に執り行うことができました。現在、部活動ばかりでなく、体育の授業等でも有意義に使用させて戴いております。皆様のご支援に必ず応えるように頑張つて行きたいと思っております。

さて4月8日に全日制313名、定時制8名に新入生が入学してきました。全校で全日制885名、定時制32名、合計917名と、県下でも有数のマンモス校となっております。現在、「文武両道」を目標に、生徒たちは、高い志を掲げ、勉学に、資格取得に、部活動に日々打ち込んでいます。昨年度は、国立公立大学に

真剣に取り組むよう訓示がありました。紫雲会東京支部生みの親 鈴木祥枝、松本 昇先輩等、先人の志を受け継ぎ、昭和の厳しい時代、東京支部を守り、育てて頂いた歴代支部長に感謝を捧げ、近年活気溢れる東京支部の魁を務めて頂いた現支部最高顧問 溝淵利幸先輩の支部の活動をより活発化したいと言う願いを受け継がれ、理性と、情熱を持って支部を運営される、安西支部長、榎本支部長代行の名コンビを支え、東京支部の運営に協力された皆さんが記念すべき創立80周年には月日を掛け、周到な準備、計画、実行が実を結び、動員数、式典内容の豊かな記念式典が実現され、参加者に感動を与えました。昨年母校に雨天練習場が東京支部、大阪支部の協力で竣工しまし

た。これ等の施設を大いに活用され、野球部は甲子園を目指し、スポーツ各部、文化関係各部は全国大会を目指して頑張る事を期待し、大阪支部は成功の東京支部創立80周年を見習い、来たる創立70周年を意義深い歴史を飾る行事になる様、決意を致して居ります。歴史に残る「紫雲会東京」発行をお祝い申し上げます。



紫雲会東京支部創設80周年記念総会 実行委員会組織図 (平成25年4月)

大会会長・安西 愈支部長

アドバイザー・榎本恵一、造田貞男

実行委員長・吉田勝昭 副 関 邦義、北條 勇

事務局長・池田政廣 副 漆原慎二

予算部会 部長 安西 彰 副 山中イツ子	動員部会 部長 関 邦義 副 北條 勇	会場部会 部長 北條 勇 副 吉川俊夫	広報部会 部長 造田貞男 副 三村圭介
----------------------------	---------------------------	---------------------------	---------------------------

### 東京支部創立80周年記念事業 概要

1. 沿革
 

東京支部は平成23年秋に「創立80周年記念プロジェクトチーム（PT）」を常任理事会の中に立ち上げました。80周年PTで総合企画案を纏め、平成24年11月開催の常任理事会で企画案の了承を機に、80周年PTは発展的に解消されました。これを実行するため、「80周年実行委員会」が発足し、PTメンバーが実行委員会の中核になりました。同年12月15日に安西大会会長（支部長）吉田実行委員長と主要メンバーによって、平穩無事と成功を願ってキックオフ宣言を行いました。この実行委員会は開催目標以上の成果を上げ、9月末に解消されました。
2. 実行委員会の開催目的
  - ① この総会に出て良かった！と出席者に好印象を与える
  - ② 新規会員（殊に若手会員や女性）の増大を図る
  - ③ 革新的発想による動員策を検討し、今後の支部活動の転換点とする
3. 参加者目標
 

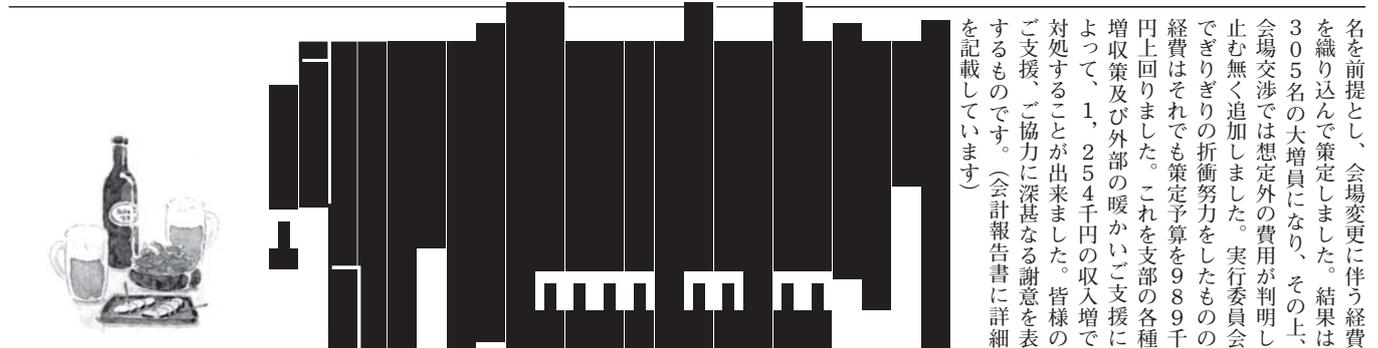
200名とする
4. 組織
 

（組織図のとおり）総括、動員、会場、予算管理、広報、事務局を配置した。
5. 実務責任者のコメント
 

総括、動員、会場を担った責任者のコメントをご紹介します。

総括 吉田勝昭（2面に掲載）  
動員 関 邦義（6面に掲載）  
会場 北條 勇（6面に掲載）
6. 80周年記念総会の会計報告と前年度策定予算（7号に掲載）との対比分析
 

平成24年度の予算作成では200



### 『表彰者のご紹介』

表彰検討委員長 S 39年卒 池田政廣

S 36年卒 吉田勝昭氏

S 33年卒 関 邦義氏

S 39年卒 北條 勇氏

26年度の表彰者は、25年度東京支部最大の行事であった80周年記念総会を大成功に導いた功労者として前記の3名の方です。

吉田氏は80周年記念総会実行委員長として1年半にわたり全体計画の策定と、それを実行するプロジェクトチームの設置、明確な目標と進行計画により出席目標200名をはるかに超える305名の方の出席を達成するとともに、初めて公共施設を使用しての会場を最大限に有効活用する等の成果をあげました。

関氏は実行委員会の動員部長として年次幹事との緊密な連携により過去の各種実績（支部総会 出席 出欠連絡 昇人会等）から出席可能者リストの作成、②在学中の部活動のリスト作成、③高松、大阪等の来賓者や同窓生への勧誘リスト作成により通常の総会案内とは別に前記リストをもとに事前に活発な勧誘活動を行ない東京支部会員で205名、高松 大阪から（33年卒36年卒40年卒を中心に）67名、来賓者33名の合計305名の出席を達成することができました。

北條氏は実行委員会の会場部長として各候補会場の検討から交渉会場の確保決定を行ない、総会当日は会場設営や料理提供のための会場案内、短時間での受付集中等色んな課題にもかかわらず適切な対応により計画通りの進行運営が行われ、ほとんどの出席者から満足できる総会であったと賞賛していただいた。このように3人の優れたリーダー

シップにより素晴らしい記念総会となりました。

### 80周年記念総会の動員部会を担って

動員部長 S 33年卒 関 邦義



80周年記念総会に相応しい大会にすべく総会実行委員会を設立、その中に出席者を専任で集める為の動員部会を組織化した。幸いにして情熱を持ち使命感に満ちたすばらしいメンバーに恵まれ、そのメンバーの活躍のお蔭で東京支部関係205名、全体で305名という空前の出席者を実現することが出来た。

最も時間と労力を掛けた事は、出席してくれそうな方のリストを作成すること即ち、勧誘者名簿の作成であった。半年を掛け東京支部関係640名の勧誘者名簿と高松・大阪関係の応援出席予想者名簿200名を作成した。この名簿作成には動員部会は勿論年次幹事を中心に多数の支部の関係者が関与し、種々様々な名簿から拾い集めて頂いた結果である。そしてこの840名の方々に80周年記念総会の内容を来て、見て、聞いて、食べて、楽しんで頂ける事を詳細に説明、理解して頂く為の勧誘状を送付した。そして関係者全員で勧誘活動を開始し勧誘活動は開催直前まで続けられた。高松・大阪関係も中心になって勧誘活動を支援してくれる方々のお蔭で100名の出席を得た。高商OBを挙げての正に全員一致団結した結果の成果であった。関係者の皆様に感謝申し上げます。



### 80周年記念総会の会場部会を担って

会場部長 S 39年卒 北條 勇



記念総会の会場は、初めての「TFT500ホール」で、設営は当日の9時から始めましたが、荷物の開梱からスタートするため、実行委員も料理を準備していただく「サンミ高松」の従業員も汗だくで会場を走り回ることとなりました。

会場部会は会場設営から、総会シナリオの進行とタイムスケジュール管理等、記念総会の成否を決める大事な役割を実行委員、全般担当（3名）、受付係（16名）、会場全般係（12名）、作品展係（4名）、最寄駅からの案内係（5名）、写真係（3名）、表彰係（3名）、ビンゴゲーム係（6名）、司会係（2名）、コンサート係（2名）、クロック係（2名）、機動対応係（10名）の総勢68名でした。300名を超える出席者への対応は想定外のことが多くありましたが、関わっていた全員が記念総会を絶対成功させるとの思いで、活動をしていただいた結果、成功裏に記念総会を終える事が出来ました。サンミ高松の皆さんと総会実行委員の方へ改めましてお礼を申し上げます。

### 平成25年度 会費の納入者

### 事務局だより

S 55年卒 漆原慎二

●物故者

昭和9年卒 横山 充

昭和10年卒 津川 敏雄

昭和15年卒 伍東 實

昭和16年卒 亀山 忠雄

昭和20年卒 植松 理

昭和27年卒 里野 正

昭和28年卒 関 昭

昭和30年卒 笠井 和彦\*

昭和30年卒 久保 道夫

昭和30年卒 谷 弘美

昭和35年卒 川越 一郎

\*笠井和彦様 略歴

昭和34年 香川大学(経)卒

平成4年 富士銀行副頭取

平成10年 安田信託 会長

平成17年 福岡ソフトバンクホークス 代取社長、オーナー代行

平成25年10月21日(逝去享年76歳)

平成25年11月18日お別れの会

東京会場 ホテルニューオオタニ

安西支部長が参列されました。

80周年記念  
作品展示会



岩崎 智雄氏 (S32年)



小原 清氏 (S33年) 水彩、片岡 英明氏 (S32年) 油彩 長尾 利之氏 (S31年) 油彩、若宮 利夫氏 (S37年) 版画



築地 佐和子氏 (S56年)



太田 郁治郎氏 (S56年)、安西 公夫氏 (S33年) 写真



中西 勲氏 (S33年) 写真



左1点榎本 睦子氏 (S32年)、末沢 晴代氏 (S36年)



関 邦義氏 (S33年) 写真



谷本 清彦氏 (S32年) 写真



平成25年度香川県人会総会風景



平成26年度  
会報賛助金提供者

学校だより



香川県立高松商業高校教諭  
S63年卒 小西裕樹

東京支部の皆さん、春高バレー・柔道の全国選抜大会での温かいご声援ありがとうございました。

りがとうございました。お陰様でバレーは生徒達が目標に掲げていた全国ベスト8という好成績を残すことが出来ました。全国高校総体ではベスト16でしたが、予選リーグで勝利した東九州龍谷高校が敗者復活から優勝しており、このチームはキャプテンの植松中心に良くまとまって優勝にも勝つ力があったので、ベスト8で対戦した都市大塩尻高校戦も、セットポイントから逆転された1セット目が取れていれば、高商が勝っていたのでは?という内容でした。その他の運動部については、夏の全国高校総体において、ヨット

ご協力ありがとうございました。

部がセーリング女子FJ級ソロ競技(山下・島本組)2位・女子FJ級デュエット競技で3位の成績を残しました。そして、ハンドボール部女子が、昨年の全国初優勝から引き続き2連覇、その勢いで続く東京国体も制し2年連続の2冠という快挙を成し遂げました。公立高校で、しかも地元選手だけでのこの成績は驚きではありません。春の全国選抜大会ではバドミントン女子で女子ダブルス(木場・十河組)5位入賞という成績を収めました。

文化部では、吹奏楽部が第41回マーチングバンド・カラーガード全国大会において銀賞受賞、珠算電卓部が第60回全国高校珠算・電卓競技大会において、電卓競技団体3位、電卓個人総合で松原未和さんが3位入賞と素晴らしい成績を残してくれました。そして、昨年、この記事で紹介した書道部(女子)が、第6回全国高等学校書道パフォーマンス甲子園で準優勝しました。昨年の紫雲会総会でパフォーマンスを依頼し、フラメンコの踊りを取り入れた演技、斬新な書道の作品に会場の皆さんから大好評でした。彼女たちは、県内の様々なイベントで引く手あまたです。

高松商業の部活のすごさは、県・四国大会は優勝しか全校集会で表彰してもらえないのです。それは、他校だと県4位くらいまで表彰してくれるのですが、本校でそれとすると表彰式が1〜2時間かかるからだそうです。最後に、ハンドボール部の中には、すでに、世代的な国際大会に出場している選手が数名います。東京オリンピックには高松商業出身の選手が何人か出場しているかもしれません。みなさん注目しててください。

### ふるさと「香川県」情報

前香川県東京事務所長 木村清貴



昨年、二回目を開催した瀬戸内国際芸術祭には、春・夏・秋の三会期合わせて

10万人の方々にお越しいただきその経済波及効果は130億円と推計されています。

地元プロサッカークラブ「カマタマーレ讃岐」は昨年JFLで2位となり、昨年12月に行われたJ2チームとの入替戦を制し、今季からJ2リーグに参戦しています。首都圏でもJ1経験チームとの試合が行われますので、皆様方の熱い応援をお願いいたします。

航空路線の充実にも取り組んでいます。国内線では、昨年12月からLCCのジェットスター・ジャパンが高松・成田線を就航（一日2往復）し、最安価格は、四国の語呂合わせで4,590円となっています。5月からは、同じくLCCの春秋航空日本も成田便を就航（一日2往復）します。また、高松・羽田線では、3月から日航が一往復増便し、一日7往復（全日空と合わせて13往復）になるとともに、最終便の出発時間が高松・羽田ともに午後八時へと変更されました。国際線では、3月からチャイナ・エアラインの高松・台北線と春秋航空の高松・上海線が週4往復に増便されました。

食の分野では、香川県が開発したオリジナルのお米「おいでまい」が、2013年産米の食味ランキングで、最高評価の特Aに認定されました。特A評価は四国初です。このほか、首都圏でも定着しつつあるオリブハマチ・鯛やオリブ牛の販路拡大に取り組みとともに、昨春秋

### 東京香川県人会だより

東京香川県人会理事・幹事 S39年卒 北條 勇

のテレビ放映以来、注目を集めている稀少糖の支援も行っています。稀少糖は自然界に微量にしか存在しないものですが、香川大学の研究により量産することが可能になりました。香川大学が研究・開発した稀少糖には、内臓脂肪の蓄積を抑えるとか、食後の血糖上昇を緩やかにする作用があると言われています。

さて、今年は、瀬戸内海が国立公園に指定されて80周年を迎えます。指定日である3月16日のキックオフイベントを皮切りに、11月末までの間、季節の移ろいに合わせて様々なイベントを開催する予定です。また、四国八十八ヶ所霊場の開創二百年に当たりますし、四国こんびら歌舞伎大芝居が30回記念の節目を迎えました。

皆様方には、ふるさとに足をお運びいただき、恵まれた自然、美味しい食、豊かな文化を満喫していただければ幸いです。今後とも、交流人口・定住人口の増加など、ふるさと香川を元気にする取組みにご支援をお願いいたします。

平成25年11月5日（火）東京會館で「東京香川県人会総会」が開催された。一昨年に続き、昨年も紫雲会東京支部から多数の受付の応援があり、受付での混乱もなく、開会されました。今回は18時から「白川真理」とのフルート演奏のコンサートから総会が始まりました。その後の総会では、榎本理事・幹事が総務部会長として纏め上げた会則改定が議決されました。改定作業中には紆余曲折があり、榎本部長は大変苦労されました。本当にお疲れ様でした。

紫雲会東京支部から新役員が2名就任しました。理事に藤川和信さん（S46年卒）、監事に中西勲さん（S33年卒）です。今後の活躍をお願いします。また、同窓会別出席数は高松商業36名、関係者3名含む）で丸亀高校38名、高松高校37名に次ぐ3位でした。

### 東京香川県人会第96回定期総会の案内

今年も「東京香川県人会総会」を盛大に開催いたします。香川県産食材（オリブ牛、オリブはまち等）を使った美味しいお料理や香川県産のお酒をご賞味いただけます。たくさん的高松商業高校のOB・OGの方々に参加していただけることを願い、心よりお待ちしております。

開催日時 平成26年11月4日（火）18時～

会場 東京會館 9階「ローズルーム」（千代田区丸の内3-2-1）

次第 総会、懇親会、アトラクション、お楽しみ抽選会、さぬきうどんコーナーなどお楽しみ企画が盛りだくさんです。\*全員に香川県産のお土産を用意しております。

参加費 7,000円（学生 3,000円）

開催案内は、9月中旬に送付する予定です。ホームページにも掲載します。<http://www.pref.kagawa.jp/tokyo/index.htm>

案内を希望される方は、東京香川県人会事務局へご連絡ください。東京香川県人会に入会したと、毎年案内を差し上げます。

【お問い合わせ先】東京香川県人会事務局  
電話 03-5212-9100

た。今年も多くの出席をお願いいたします。

懇親会は、さぬきの特産品「オリブ牛」、等「オリブはまち」などで舌鼓を打ちながら、昔話に会場が盛り上がりつつありましたし、名物の「さぬきうどん」をお代わりする人も多く郷土の味を懐かしんでいました。

今年も11月4日（火）18時より東京會館で県人会総会を開催しますが、来年からは3年間東京會館が改築工事を行うため、使用することが出来ず、幹事会で代替会場を選定しています。

東京香川県人会では、香川県出身の若手音楽家を育てる会を発足させて、「麻布十番さぬきふれあいコンサート」を開催していますが、年々ご支援いただける方が減少してきているので、多くの皆様に「さぬきの音楽家を育てる会」の会員になっていただき温かなご支援をお願いいたします。

「一面的でなく、多面的に、表面的でなく、根源的に、短期的でなく、長期的に」この言葉を教えていただいたのは、現イオンの創業者の一人である尊敬する方、私が取締役候補になった時、安岡正篤さん語録の中から選んだ意味も添えて教えてもらったのですが、言外に当時アメリカ経営学に傾斜していましたが、東洋にも思想的に良いものがあるということ、気づかせてくれました。これ以降、安岡さんの幾冊かの本も購入し、判断の仕方、人として役立つ考え方を学ぶことができました。

### 足どり③

リーダーシップとは

支部長代行 S32年卒 榎本恵一



「一面的でなく、多面的に、表面的でなく、根源的に、短期的でなく、長期的に」

この言葉を教えていただいたのは、現イオンの創業者の一人である尊敬する方、私が取締役候補になった時、安岡正篤さん語録の中から選んだ意味も添えて教えてもらったのですが、言外に当時アメリカ経営学に傾斜していましたが、東洋にも思想的に良いものがあるということ、気づかせてくれました。これ以降、安岡さんの幾冊かの本も購入し、判断の仕方、人として役立つ考え方を学ぶことができました。

1982年（S57）取締役になり、仙台の地を離れ東京本社に新設されました営業統括室を担当することになり、各事業本部の統括と調整する機能を果たさねばならない難しい部署でした。当時はまだ年商1兆円未満の企業でしたが、ジャスコグループだけでなく、合併をし、成長を遂げました歴史があり、地域法人の会社も含まれており、北は青森から、南は九州まで夜行列車を活用しながら、各地の店長会議へも出席しました。

こういう関係ですから、通達書や命令書を出せば、その通り出来るものではありません。そこで新しいリーダーシップのあり方を福岡岡実験という呼び方で話題になりました。当時、九州大学の三隅二不二教授の実験手法に学びました。小学校5年生を30名の3つのグループに分け、民主的なリーダーシップを発揮するリーダーを一つのグループへ、専制的なリーダーを同様に、自由放任的なリーダーを同様に、3つのグループわけをしました。その3つのグループに、鯉のぼりの絵を描く、この学校の箱庭をつくる、2つの課題を与え、そして、①見映えが美しい②早くできると。この2つの基準で評価しました。結論から言いますと、鯉のぼりの絵は、比較的やさしいが、箱庭は難しい。やさしい課題は民主的なリーダーシップが美し、スピードも一番。2番目は専制型。一番良くないのは自由放任型。一方、むづかしい課題は、先見性を持った専制型が一番。2番は民主型。一番良くないのは自由放任型でした。この例は最初に実験したオハイオ大学と、後年N.T.Tや住友信託銀行で実験した結果と同じでした。従って、自由放任型のリーダーシップは、マネジメント上、やってはいけません。後者は状況によって使い分ける知識と技術

を持っておれば、すこぶる内部のモチベーションが上がりますが、能率が上がることに結びつきます。この手法も大いに活用をさせていただきました。

2001年（H3）関東事業本部長から、本社の商品担当常務に赴任しました。前年、公正取引委員会から注意を受け、その改善のための人事であったのですが、お取引先ともよくコミュニケーションしたうえで、注文書発行以降には、その内容を変更しないこと。例えば返品、原価改訂、販促協力金等の、約束していないことは今後一切お願いしてはならない。とする命令書を商品部全体に発令し、約束は守ることを主体にした取引5原則も作成し徹底しました。

後漢末の碩学・荀悦という方が書いた「中鑑」の中に、次の4つのことを行うと、国が亡びると言っています。①偽（にせ）、②利（私利私欲）、③放（ルール違反）、④奢（驕り高ぶる）。このような歴史上の経験則がありながら、人は弱いものではない。しかし、倫理観に触れるものはいづれ会社の基礎を蝕んでいきます。ちよつとしたことと思つてやつたことが、蟻の一穴につながる、やがてはその企業の体質まで変えていきます。命令書を発行してより、商品部員の顔色は確実に良くなり、モチベーションも上がってきました。よくプロセインの鉄血宰相ピスマルクが、愚者は体験に学び、賢者は歴史に学ぶ。と言われますが、今日では、愚者は体験に学び、賢者は体験・経験と歴史に学ぶ。であるべきだと思います。

当時、大型店のバイイングパワーが問題になり、本質の問題に手を付けなかった企業、ダイエー、西友、マイカル、長崎屋等々残つていても残念ながら、経営者・資本は変わっています。倫理観の欠如はあつてはならないことです。

# 東京支部 俳壇・歌壇

○現代川柳  
S 32年卒 安西 愈様

・マドンナも苦勞を語る花の下  
・チューリップだけが好きでは生  
きられぬ  
・花片火に静かな老いが許されぬ  
・生き下手もいではないか花の道  
○紫雲会東京支部創立八十周年  
に寄せて(特別投句)

紫雲会大阪支部名誉支部長  
S 22年卒 北村光雄 様  
今日喜びの東京支部創立八十周  
年を期して東西の支部が紫雲会の  
両輪として母校の発展に寄与する  
ことを誓い、一句捧げてお祝いの言  
葉とします。  
・風雪に耐えて此処に八十年江戸に  
咲かせた土魂尙才

○川柳・俳句・短歌

S 33年卒 吉川俊夫様  
・母と見し様に優る桜なし  
・窓あけて紫陽花色の風通す  
・母の目を妻の日として労(いた  
わ)れり  
・花後急がず先を争わず  
・むらさきのふじ棚見事誇らしく  
・藤の花三色ありと覚えけり  
・多摩川を歩き続ける我なれば鳥  
の囀り四季の彩り  
S 36年卒 吉田勝昭様  
・みやげ店ガイドさんにはおもて  
なし  
・増税がよるめき続け船出する  
・白旗を揚げつづける定年後  
・こよかだが聴く耳持ためお年  
寄り  
・ストレスも背負っているよう  
ドセル

○五行歌  
S 35年卒 福家貴美様

・秋天の  
松山城  
狭い急階段を上る  
ボランテアガイドさんの  
じんわりと額に汗  
きれいな夕焼け  
オムライスのよう  
卵がとろり崩れて  
ケチャップが流れた  
ゴクツ!

## 「常任理事会」議長 候補となつて

表彰検討委員長 S 39年卒 池田政廣



東京支部の組  
織や会則につい  
て他校の同窓会  
制度等を参考に  
東京支部の実態  
に合わせて平成  
18年に検討改善が始まりました。

主眼は 会員による会員のための  
民主的に開かれた運営方法の実施で  
あります。  
その中で 支部長の諮問にに応えら  
れる機能を持った組織として常任理  
事会が設けられ、その傘下に各種委  
員会を設置し、支部活動を円滑迅速  
に運営する業務遂行を行なっていま  
す。現在は①総会委員会 ②親睦交  
流委員会 ③表彰検討委員会 ④会  
報委員会 ⑤総務委員会 ⑥年次幹  
事委員会 ⑦HP委員会 がそれぞ  
れ活発な活動を行ない支部活動を支  
えています。  
今年度は東京支部の課題の一つ  
女性会員の支部活動への積極的な参  
加を促進するための施策として新た  
に女子会(委員会)を設置致します。  
もう一つの課題である若年会員の参  
加促進のためには 同期会開催の支

## 女子会発足に当たり

S 40年卒 大谷美恵子



この度、女子  
会委員長になり  
ましたS 40年卒  
の大谷美恵子で  
ございます。今

回女子会が発足しましたのは、諸先  
輩方と後輩の方々の橋渡しで女性  
会員の増大に貢献してほしいとの理  
由でした。メンバーはS 40年代卒2  
名、50年代卒2名、平成年代卒1名  
の計5名でのスタートでございます。  
どこまでご期待に沿えるか分かりま  
せんが「明るく楽しい」をスローガ  
ンに女子会役員一同、頑張る所存で  
ございます。私達は紫雲会東京支部  
とのご縁は未だ日が浅く諸先輩方か  
らのご支援と後輩の方々からの後押  
援活動と年次幹事の増強を推進して  
いく予定です。

現在発行している会報「紫雲会東  
京」は前記会則の目的である「会員  
相互の親睦と母校の発展に寄与し共  
存共栄の実を上げる」広報活動の柱  
として平成19年に創刊号を発行して  
以来毎年1回の発行を続け今回が第  
8号となりました。この「紫雲会東  
京」には東京支部の活動状況をメイ  
ンに「会員相互」「母校」「紫雲会本  
部や大阪支部」との情報の受発信を  
しています。内容も創刊時の6ペー  
ジから1部カラーの10ページとなり  
会員の皆さんの投稿コーナーも設け  
られ多くの方の作品が発表されてい  
ます。この度「常任理事会」議長「広  
報委員会」委員長という役職を推薦  
をいただきました。多くの先輩が築  
きあげられた80年の伝統ある東京支  
部のさらなる発展を図るため、より  
多くの皆様の御指導と御支援をお願  
い申し上げます。

## 会員作品展 作品募集

○絵画 出品点数 3点以内  
大きさ 30号まで

○写真 出品点数 3点以内  
大きさ 全倍まで

○書道・版画・工芸等 相談

○申込期限 6月25日(水)

○申込方法 左記へFAXまたはTEL

・絵画 片岡英明FAX/TEL

・写真 中西 勲FAX/TEL

・書道・版画・工芸等 042-592-7407

・漆原事務局長に確認ください。

TEL03-3556683320

TEL03-355468182

サンミ高松7丁目店

〒104-10061

東京都中央区銀座7-13-120

TEL03-355468182

## 母校雨天練習場竣工 —同窓生の募金結集の力—

東京支部長 S 32年卒 安西 愈

同窓生の皆様方の力を結集した母  
校の雨天練習場の竣工式が平成二五  
年七月二一日母校で行われ、東京支  
部からは安西支部長が出席しました。  
そして、同年七月末日には香川県  
に採納され、県立高校の体育施設と  
して利用が開始されました。野球部  
をはじめ、雨の日の練習もできる環  
境が整えられ、各部の生徒の一層の  
躍進が期待されます。

この雨天練習場の建設には、紆余  
曲折の経緯があり、困難な状況があ  
りました。  
母校関係者の間で、雨天練習場の  
建設計画がたてられ、一階部分は  
各運動部の部室として、二階部分は  
雨天練習場とする計画で一階は県の  
予算で、二階部分は同窓会の寄付金  
で、建設することになり、県の工事  
により一階部分の建設は終わりました。  
しかし、計画時に予定していた  
篤志家の寄附は結局使用できないこ  
とになり、暗礁に乗り上げ、母校関  
係者の意見がまとまらず、遂に県か  
ら平成二四年三月末日までに高商の  
意見が決定しないと中止すると最後  
通牒を受けました。そこで、同年  
三月一日の東京支部役員会に奈良  
校長、我部山野球倶楽部会長(昭和  
三五年卒)、橋本顧問(昭和三二年卒)  
が出席し、説明を受け意見が求めら  
れました。席上豊嶋利夫先輩(昭和  
二二年卒)から「高商の名譽のため  
にも断固やるべし」との意見が出さ  
れ、東京支部役員会は全員一致で建  
設に協力することになり、大阪支部  
も一致、遂に四千万円を超える同窓  
生寄附により完成しました。

募金総額四、一六〇万円(うち  
東京支部七六五万円、大阪支部  
七六一万三千円、香川県内・野球倶  
楽部等二、六三三万七千円)でした。



皆様の協力有り難うございま  
した。

**トピックス**  
**スポーツ情報**  
 会報委員 S33年卒 中西 勲

①春の高校バレーに高商女子出場  
 全国大会初の8強入り  
 第66回全日本バレーボール高等学校選手権大会が、平成26年1月5日から「東京体育館」に於いて開催され、母校の女子バレー部が出場し初のベスト8に入った。  
 戦績は1回戦「延岡学園」に2-0、2回戦「大環大岡崎学園」を2-0、3回戦「柏井(千葉)」を2-10と勝ち進み、準々決勝は「東京都大塩尻(長野)」と対戦第1セットはセットポイントを取ったが逆転された。  
 第2セットも接戦になるも中盤にリズムを崩しセンターコートの夢は叶わなかったが、念願の全国大会初のベスト8に入った。  
 ②全国高等学校柔道選手権大会高商柔道部 男女個人・団体戦に出場  
 第36回全国高等学校柔道選手権大会が平成26年3月20日から「日本武道館」に於いて開催され母校の男・女柔道部が出場しました。  
 3月21日団体戦が行われ、男子は1回戦「大垣日大(岐阜)」、女子は2回戦「夙川学院(兵庫)」と対戦したが善戦及ばず、男・女共初戦で涙を吞みました。  
 ◎なお昨年と同様、バレーボール、柔道の試合に「紫雲会東京支部有志」による応援団が結成され、杉ノ内氏(S28年卒)のリードで熱烈応援をしました。  
 また、両大会とも試合前日には東京支部の安西 彰常任理事及び複数の常任理事が、選手宿舎を訪問し激励すると共に紫雲会東京支部と有志からの「御祝い金」を贈呈致しました。



第36回全国高校柔道選手権大会 日本武道館



高校バレー全国大会東京体育館の前で応援団OB一同

③全日本マスターズ陸上競技選手権大会 宮本洋子さん(S38年卒) 2位入賞  
 宮本洋子さんは平成25年9月6日から「佐賀総合運動場陸上競技場」で開催された「全日本マスターズ陸上競技選手権大会」の3000Mハイドル 年齢クラスW65の部で、見事「2位入賞」を果たしました。  
 今後ますます優秀な記録と結果が期待されます。  
 (①、②、③は10面に写真掲載)



マスターズで活躍中の宮本洋子さん S38年卒



第8回ゴルフツアー参加者一同



初のベスト8進出を喜ぶ高商チーム



「東北震災復興応援ツアー」荒浜慰霊塔前で



御霊(みたま)安らかなれと祈る参加者一同

**東北震災復興ツアーに参加して**  
 平成25年10月

**四国警備保障のホームセキュリティ**

地域の安全な暮らしを守ります。

**四国警備保障**  
 〒761-0303 高松市六条町1197-1  
 ☎(087) 865-0110(FP)



平成25年度 役員会一同



平成25年度 年次幹事会一同

**日産の80年は、ワクワクする技術の歴史です。**

新型スカイライン ハイブリッド 日産リーフ

代表取締役会長 **真鍋 健彦**(昭和38年卒)

**香川日産自動車株式会社**  
 〒760-0072 香川県高松市花園町1丁目1番8号 ☎0120-230057  
 http://www.kagawa-nissan.co.jp/

**安西法律事務所**

弁護士 **安西 愈** (S32年卒)

〒104-0061 東京都中央区銀座3丁目4番地1号大倉別館3階  
 TEL 03-3563-3225~7 FAX 03-3561-2446

**日本料理・イタリア料理・フランス料理**  
 創業39年 老舗の味をお楽しみください。  
 厳選素材を活かした四季折々の料理、お人数に合わせた洋風、和風の個室をご用意しております。

代表取締役会長 **溝渕 利幸**(昭和28年卒)

**銀座 Sun-mi 本店** 〒104-0061 東京都中央区銀座6-3-9  
 TEL.03-5568-3300(総合受付)  
 銀座 並木通り店・銀座 7丁目店・横浜 伊勢佐木町店